

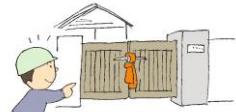


2025年11月21日

発行：ユーカリが丘二丁目自治会 まちを守る会

# 12月6日の土曜日は 防災訓練です

当時は黄色いリボンを午前8時30分までに



玄関先等の見えるところへ掲出してください。

雨天の場合は12月14日（日曜日）に延期

## 地震の想定と訓練の内容

12月6日 午前8時10分  
東京湾でマグニチュード7の地震が発生しました。  
佐倉市の震度は6強です。  
停電、断水しています。

揺れが収まったら家族の安全を確認し、  
家屋の損傷等を調べ、異常がなければ  
黄色いリボンを掲示してください。



そしてご近所の無事を確認してから、避難場所の萱橋公園に  
集まってください。お隣のリボンが出ていなかったら声掛け  
をして安否を確かめましょう。

# 防災訓練のご案内

日時：12月6日（土曜日）

雨の場合は14日（日曜日）に延期します。

8時から青色パトカーで案内します。

場所：第一部 萱橋公園 午前9時～

訓練内容

## 1. 訓練内容

- ・災害用トイレの作り方使い方体験
- ・消防署の指導で消火器の使用訓練
- 救命救急・AED 訓練
- ・他の展示 発電機によるスマホの充電体験  
非常持出袋の展示  
電源遮断機の展示  
家具の転倒防止治具の展示など

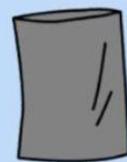


起震車が来ます

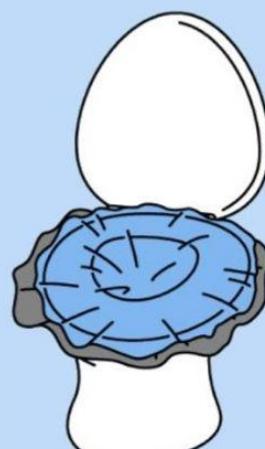
## 第二部 各家庭で在宅避難訓練を行います

午後3時から電気、水道、ガスが止まった時の体験

①便器の上から  
大きめの袋をかぶせる



②さらに便座の上から  
大きめの袋をかぶせる



③袋の中にオムツや  
ペットシーツを入れる



NHK

# 簡易トイレを作るには



## ライフラインが止まった時の

### 在宅（自宅）避難体験をしましょう

災害時の避難生活は①在宅 ②テントや車上泊 ③地区外へ避難 ④指定避難所などの利用が考えられます。④の指定避難所は小竹小学校に開設されますが体育館にはエアコン装置がありませんし段ボールベッドの備蓄はしていませんので、1週間ほどは床にビニールシートを敷いて就寝する劣悪な環境です。家屋が損壊しても半壊程度なら家で避難生活をすることで感染症の予防ができますし、持病の悪化も防げますのでまちを守る会では在宅避難をお勧めしています。

在宅避難をするためには食料品や飲料水の備蓄以外の備えが必要です。避難場所の萱橋公園で展示している災害用トイレ、カセットガス、充電バッテリーなどを見学し、さらに情報収集の方法などを学習し、さらにご近所との助け合いについて家族で話し合いましょう。





参加していただける方は午後3時から5時間、ただし時間は各家庭のペースで実施してください。この時間内には電灯、テレビ、暖房器具、ガスによる調理、風呂、トイレ、スマホの充電など電気、水道、ガスを利用したものは使いません。

トイレでの排出物は燃えるごみで回収するのですがパッカー車には災害用排出物回収の準備がありませんので、今回は災害用トイレでは小水以外は利用はしないでください。

災害用トイレの使い方については萱橋公園で詳しく展示説明します。水道が止まった時だけではなく、下水管の破損で流せないこともあります。どんなビニール袋を使うのか、どの程度の備蓄が必要なのかを考えましょう。

在宅避難をしていても救援品の受け取りはできます。自治会が窓口になりますので自治会への在宅避難届が必要です。ただ、発災直後の対応はできないので、すべての備蓄は7日分が必要です。



### (ライフラインの想定)

- ・停電なので照明を含めて電気製品は使えません
- ・断水です。水道も使えません
- ・都市ガスは使えません
- ・下水管が破損しているためトイレも流せません。災害用トイレを使用しましょう。原則として燃えるごみで処理できます（訓練なので大便は除きます）
- ・通信機器は固定電話、スマホ（携帯電話）と使えますが混雑して通じにくくなっています。災害用伝言ダイアル171を使いましょう  
(訓練日は通じません。後日1日か15日に訓練してください)